

事業計画策定入門セミナー受講生募集！

『アフターコロナ』『燃料・材料費の高騰』 変わりゆく
経営環境に備えるために事業計画策定ノウハウを学
び持続経営を目指しましょう !!

日 程

■ 10月 26日 (水)
第1回 15:00~17:00
第2回 18:30~20:30

会 場 田原市商工会館 2階 研修室

対 象 者 原則、田原市内で事業を営んでいる人

定 員 各回20名 (先着順)

受 講 料 無 料

申込方法 FAX又はメールにてお申込下さい。

問合せ・お申込先 ■ 田原市商工会
TEL 0531-22-6666
FAX 0531-23-0419
E-mail: tahara@tahara.or.jp

講 師



中小企業診断士 神谷 裕士 氏
2016年まで 名古屋市内百貨店に勤務
バイヤーやマネージャー、フロア改装
の担当を経験
営業推進部やシステム運用部では店舗
計画策定や業務フローの教育を担当
流通業界で活躍されている企業を中心
に「ブランディング」「マーケティング」「商
品開発」「VMD・展開計画」
事業計画策定や補助金申請に向けた経
営・補助事業計画の作成などの支援活
動を行っている

共 催

- ・(株)日本政策金融公庫 豊橋支店
- ・豊橋信用金庫 田原支店 赤羽根支店 福江支店
- ・豊橋商工信用組合 田原支店 赤羽根支店 福江支店 中山支店
- ・豊川信用金庫 田原支店
- ・蒲郡信用金庫 田原支店 渥美支店
- ・岡崎信用金庫 田原支店
- ・(株)あつまるタウン田原 順不同

後 援 田原市

※ 新型コロナウイルス感染予防対策によりマスク着用にてご参加下さい。
※ 体調がすぐれない場合はご参加をお控え下さい。

事業計画策定入門セミナー参加申込書

セミナー受講希望
(いずれかに☑を付けてください) 第1回 15:00~17:00 第2回 18:30~20:30

事業所名		業 種	
参加者名		(TEL)	
住 所		(FAX)	
区 分	田原市商工会 / 非会員	(E-mail)	

事業計画策定のメリット

1. 課題が見えてくるので、何をすべきかわかってくる。
2. 経営の考えを可視化するので、組織的に目標に取り組むことができます。
3. 金融機関の信頼が得られ、資金調達が円滑になります。
4. 計画があるため、経営環境の変化に対する対策がとりやすくなります。
5. 国の補助金制度に活用できます。

◎小規模事業者持続化補助金

小規模事業者が、商工会の助言等を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って販路開拓に取り組む費用の2/3を補助します。

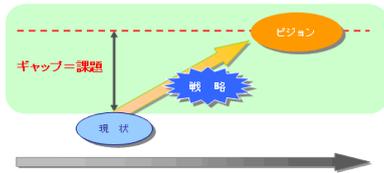
補助上限額：50万円

- 【取組事例】
1. 新たな顧客層の取り込みを狙い、チラシを作成・配布
 2. 集客力を高めるための店舗改装
 3. 新たな販路を求め、国内外の展示会へ出展
 4. 新たな市場を狙って商品パッケージのデザインを一新
 5. 売上増加のための非対面による商品提供サービス

■ 事業計画作成にあたってのポイント！

【事業計画とは？】

自社の将来あるべき姿に到達するための道筋を示したものです。経営者の夢、理想、アイデア等をもとに「将来どのような事業所になっていきたいのか」を明確に描くことが重要となります。そのためには自社分析、外部環境分析により経営課題を抽出し、解決のための具体的な方針に基づく戦略を立てる必要があります。3～5年程度先を見越した計画を作成することが望ましい。



■ 小規模事業者持続化補助金を活用した事例

【事例1】

夏に売上が落ち込んで困っていた。そこでこの補助金を知り商工会の指導を受け申請して採択された。新商品を開発してDM、ホームページ、カタログ作成を行い発信強化をした。売上は前年同時期に比べ1.7倍となり商売が楽しくなってきました。

【事例2】

お店の来客数が減少し悩んでいたため、商工会からサポートを受けこの補助金を活用した。高齢者に対してコミュニティスペースを設け、教室を行うと共にトイレなど高齢者にやさしい店舗改装を行い好評を得ている。

カリキュラム

回	日 時	内 容
第1回	10月26日（水）15:00～17:00	(1)事業計画の現状 ・事業計画作成状況 ・事業計画のメリット ・事業計画のイメージ (2)事業計画を考える ※具体的な計画にするために ・環境分析 ・ターゲット ・競合比較とポジショニング
第2回	10月26日（水）18:30～20:30	(3)定量と定性の目標と効果 ・定量目標 ・定性目標 ・スケジュール管理 (4)事業計画策定のまとめと運用 ・事業計画策定のまとめ ・事業計画の運用